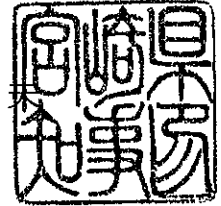




281-10010
平成19年5月8日

国土交通省道路局長 殿

宮崎県知事 東 国 原 英 夫



中期的な計画の作成にあたっての意見提出について（回答）

平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼のあった標記については、別紙のとおりです。

（文書取扱 道路建設課）

担 当	計画調査担当 土屋、大森
電 話	0985-26-7180
ファクシミリ	0985-21-1655

知 事 意 見

○今後の道路政策や道路の整備・管理について

- ◎重点化を進める上で特に優先度の高い政策
 - ・地域間格差の是正、地方の活性化や自立のため、東九州自動車道をはじめとする高速道路ネットワークの早期整備
 - ・輸送拠点である空港・港湾・鉄道・インターチェンジ等と工業団地や観光地を繋ぐ交通インフラの強化
 - ・高齢化による過疎化の進む中山間地域等の安全で安心な暮らしを確保し、定住化や交流促進、災害時の孤立化を解消するための道づくりの推進
 - ・ゆとりある都市空間づくりのための渋滞対策や誰もが快適に暮らせる人にやさしいまちづくりと一体になった道路整備の促進
 - ・増加する道路ストックの老朽化に対応した計画的、効率的な維持管理の推進

- ◎効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと
 - ・電子入札の全面導入や指名競争入札廃止等の入札改革で事業の透明性の確保が必要
 - ・実施しているすべての事業に対して、外部の方々の目に事業をさらし、客観的な目で必要性等を判断することが必要
 - ・県民の皆様の問題を訴えかけ、県民の皆様の声を聞き、県内の様々な場所で力を発揮してもらおう「県民総力戦」による事業への取組が必要

- ◎その他、道路政策や道路の整備・管理全般
 - ・地域の発展や自立のためには、基本的な社会基盤である道路の整備は必要不可欠なので、道路特定財源は道路整備・管理に最大限活用することが必要
 - ・高速道路など本県の重点政策を中期計画に盛り込んでいただきたい。

「宮崎をどげんかせんといかん！」

という強い思いを持って、県民総力戦による

新しい宮崎県づくりを進めるためには、

道路政策の重点化・効率化を図り、地域のニーズを踏まえた

道路整備を計画的に推進することが重要